

学校教育目標	めざす子どもの姿(中期的目標)	総合評価
なかよく たくましく かんがえて 【令和5年度の基本理念】 「安心・安全 わくわくどきどき 学ぶ喜びを感じ、明日を楽しみに来る学校」	○一人一人の子どもの理解を深め、つながりを大切に作る学校 ○子どもが学ぶ喜びを感じ、安心・安全で、あたたかな学校 ○子ども一人一人の学びを保障し、考える力・伝える力の伸長を目指す学校	○子ども同士の関係は概ねよいと思います。○先生方の声かけもおだやかでよいと感じています。○地域の方に対して明るくはつきり挨拶ができる先生が多くなった。○地域の応援団として、コミュニティールームでの交流を通し、学校での授業の学び以外で「石の話」「外国の話」「クラフトテープの工作」「折り紙」など、子ども達が興味あるものに参加し、話を聞いたり、手作りする姿が、熱心にまた目を輝かせている様子もみて、わくわくどきどきの体験が、喜び、楽しみに繋がっていくと思う。○子ども達の充実した学びと、安全、安心のために、先生方を始め、地域の方々にも協力いただける工夫がされている。原っ子応援団の登校の見守りから始まり、校長先生の毎朝の昇降口前での挨拶、各クラス特色のある授業と、それに携わってくださる地域の方、保護者の安心のための子ども達の様子が見えるおたより等。先生方、地域の方、保護者が協力しあい、健やかな子どもの成長を育てています。○意欲的に学習に取り組み。学ぶ楽しさを感じながら、自己肯定感をもって取り組めていたと思います。○学校やクラスに帰属意識をもち、安心して毎日の生活、学習ができていたと思います。○先生方の尽力により目標が達成されていると感じます。○登下校時に会う子は楽しそうに歩いている子が多く見られる。まとめて楽しみながら歩いている交通ルールを守っていて、学校の教えと見守り隊の注意がしっかりしているのだと思う。中学に入るとルールがちよっと乱れてしまうので、ぜひ6年間で身につけてほしい。

領域	評価項目	評価の観点	学校関係者評価				
			A	B	C	D	
教育活動	なかよく ○一人一人の子どもを大切に した学級づくり・ 学校づくり	○子ども同士、子どもと教師が、あいさつや感謝の気持ちを伝えるとともに、人権感覚を磨いているか。	○				○学校外でも比較的挨拶がよくできていると思います。□明るく誰にでも挨拶できる子と先生を目指してほしい。○見守りの時や学校訪問の際、子ども達と顔を合わせると、元気良く「おはようございます」「こんにちは」と挨拶してくれる。○校長先生が、暑い日も、寒い日も、雨や雪の日も、昇降口の外に出て「おはよう」と挨拶をしてくださっている。子ども達に行き会おうと元気に挨拶してくれる。校長先生の朝の挨拶のおかげだと思う。○学校に行くといつも気持ち良くあいさつをしてくれていました。●学校側はしっかり取り組んでいると思うが、心の成長とともに、はずかしさもあり、思っているけど言葉であらわせない子もいます。
		○子どもが自ら意欲的に取り組み、自己肯定感を高めているか。		○			○クラスで工夫した中心活動を展開し、子ども達の主体性や意欲を高めようとしていた。□学校のルールの徹底、学級の約束の徹底等、子どもたちに戻して考えさせるのがよいと思います。○「給食リーダー」も置いているクラスがある。リーダーは配膳を指揮し、早くきれいに盛り付けられる。そのテキパキとした姿と役割分担がなくても考えて各々で動く様子は小学生とは思えない素晴らしい姿だった。○積極的に学習に取り組み、自己肯定感も高めていたと思います。
		○いじめや不登校について、しっかりと向き合い、よりよい方向へ導き、楽しい学校づくりができたか。		○			○子どもや保護者としてしっかりと向き合っており、担任の先生が間に入って、いい方向へもっていかれた。真摯に聞いて相談にのってくださり感謝している。(保護者から)○不登校のお子さんをみんなが思いやる気持ちをもっていたと思います。
	たくましく ○健康・安心・安全の意識の育成と体力の向上	○健康や体力向上への意識を高める工夫ができたか。	○				○マラソン等の行事も含めて取り組んでいると思います。□体育が好きと言える子どもを目指してほしい。○持久走大会の開催。普段は走ることがない子どももたくさんいると思うが、持久走大会に向けて練習することで体力向上が図られている。○体を動かすことを楽しみ、体力づくりにも取り組んでいたと思います。
		○安心・安全な校内環境づくりの工夫ができたか。	○				○校内の掲示板等、工夫されており、よい環境づくりをしていると思います。○廊下の曲がり角のまん中にコーンが置かれ、子どもたちは右側通行を意識しやすくなっており、ぶつかって怪我をするリスクが軽減していると感じる。○安心して学べる校内環境を整えていたと思います。
		○清掃や係・児童会活動など、児童自ら積極的に取り組めるよう働きかけたり、支援したりできたか。	○				○児童会や係などに積極的に取り組んでいたと思います。お力添えのもと達成感、充実感を感じていたようです。
かんがえて ○すべての子どもの学びが充実する授業づくり	○「なぜ、どうして、やってみよう」ともに探究していく授業、主体的に考えを深めていく授業を工夫できたか。		○			○意欲的な子ども達を育てていただいている。○その子らしさを伸ばしていただいている。●考え方のちがいをきっかけとする授業が増えればよいと思います。○授業で出された課題に友達と一緒に積極的に取り組んでいたようです。	
	○伝え合い、聴き合い、みんなで学び合える授業、ひとりひとりがわかる授業を工夫しているか。		○			●子ども同士の意見交換の中から気づけるような工夫をさらにお願ひいたします。みんなで協力し、お互いの意見を尊重して学習を深めていたと思います。	
	○すべての子どもの力を更に伸ばすような授業実践をしているか。		○			○タブレット活用されていてよい。●粘り強い追究が日常的に実践されるともっと良くなると思います。○授業のはじめに計算プリントや読解プリントをやっている。そのため、計算ミスは各段に少なくなっているし、国語の理解度も上がっている。□ひとりひとりの児童の状況にあわせた言葉かけをしていただけたと思います。	
学校運営	○様々な教育活動・体験活動を通して、豊かな心の育成	○原っ子応援団と連携し、地域に根ざした活動の場を設け、体験活動が充実しているか。	○				○地域の学校支援を有効に活かしていると思います。□原っ子応援団のさらなる活躍に期待したい。○登下校の見守り、学習支援ボランティア、伝承遊び、コミュニティールームでの地域の方と子ども達のふれあいなど、積極的な活動がされている。○地域の方に学習のサポートに入っていたら、子どもたちの「困り感」が減っていると同時に、地域の方も子ども達と接して笑顔になって、どちらにとってもいい活動を行っている。○地域の支援者の方々との良好な関係は、本当にありがたいといつも感謝しております。○農業体験や伝承広場などの活動に対し、子ども達が大変よろこんでいる様子が伝わってきます。○ボランティアの方も学校へ入ろう！という取り組みがあって、コロナ明けから、地域の方との交流が増えたと思う。
		○児童会、縦割り班、校外での交流活動を通して、「ひと・こと・もの」との関わりやつながりを大事にできたか。	○				○校外活動に力を入れていることがよくわかります。○運動会、持久走などを通して、学年単位だけでなく、縦割りでの応援なども微笑ましい姿が見られた。また、家族の応援も子ども達にとって励みとなったと思う。
	○子ども・保護者・地域との信頼関係を深める	○学校だより、学級・学年だより、安心・安全メール、ホームページにより、教育活動の情報を伝えているか。		○			○行事の様子、校長先生のお話など広報がよくできていると思います。○安心メール等、活用されていてよい。○学校だより、学級・学年だよりも定期的に配布していただき、学校での子ども達の様子がよくわかり、安心できる。また大雨など急な天候の変化にもメールで知らせてもらい、安心できる。○おたよりは写真入りでカラーなので、とても見やすく活動がわかりやすく書かれている。ホームページも今年度は更新頻度が上がっている。○情報をタイムリーに伝えていただいていたと思います。あたたかい視点もうれしかったです。○いろいろなメディアを活用し、情報発信していると感じます。
		○地域連携を行ったり、直接または連絡帳、電話などで保護者と連絡をとったりして、信頼関係を深めているか。		○			○コミュニティールームの積極的な活用におかしたいただき、地域の方々も学校に入りやすくなった。○地域のイベントへの参加など、子どもや保護者の思いに寄り添い、対応してもらえるので、子ども達にも思い出となる。○コーディネーターを中心に、地域の方々も学校へ来る機会を作ってくれている。屋休みのコミカフェや体験教室は、子ども達の楽しみの1つになっている。○こまめに連絡をとらせていただき、対応することができたと思います。
	○学校内外の相談体制の周知、受け入れ体制の整備を進めているか。		○			○心配ごとのある保護者や地域の方にも心良く対応していただいている。○校内カウンセラーのお知らせを、毎回きちんといただいていた。	

○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった